

移住

総合計画の関連する指標

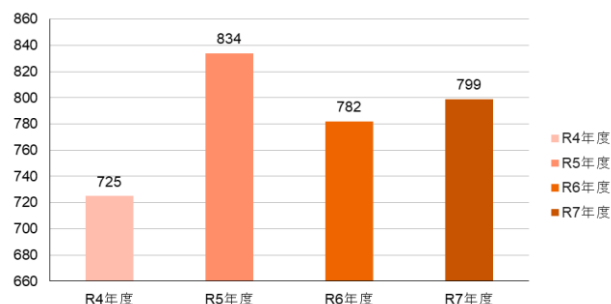
● 移住者数（県関与分）2025 799人

➤	2026	850人
➤➤	2027	930人
➤➤➤	2028	1,030人
➤➤➤➤	2029	1,030人

指標の現状や推移

- ・秋田県移住定住登録制度に登録して移住した世帯の人員数
- ・R6に一旦落ち込んだが、R7に回復傾向

移住者数(県関与分)



課題

- ・移住ブーストキャンペーンの県内や首都圏等での認知拡大
- ・移住促進に向けた市町村との連携強化
- ・首都圏在住の県出身者など移住潜在層・関心層の掘り起こし

関連する主な取組

◎移住ブーストキャンペーン

- 最大110万円のデジタル商品券により
移住の決断を後押し

◎アキタコアベースの体制強化

- 東京・秋田の2拠点で移住の決め手となる
就職や住居等の相談にワンストップ対応

- ・国・市町村との共同による移住支援金の給付
- ・移住者の住宅リフォームを支援
- ・マーケティングに基づくWEBやSNS等によるあきた暮らしの魅力等に関する情報発信
- ・本県での移住体験やリモートワーク移住を行った企業・社員への支援金の給付

総合計画の関連する指標

● **婚姻件数（概数）** **2024 2,247件**

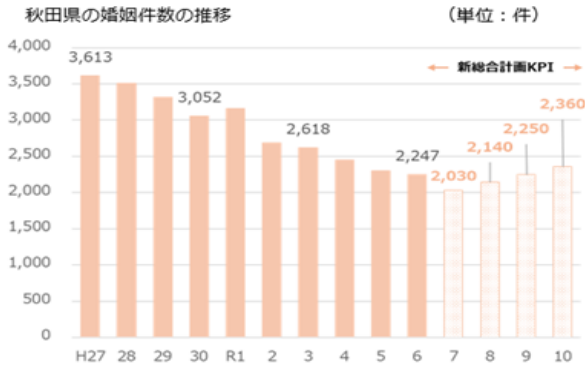
厚生労働省「人口動態統計」

- ▶ 2026 2,030件
- ▶ 2027 2,140件
- ▶ 2028 2,250件
- ▶ 2029 2,360件

結婚

指標の現状や推移

- 婚姻件数は減少に歯止めがかからず、10年前から2/3程度まで落ち込み
- 若い世代の未婚率は上昇しているものの、未婚者の約8割は結婚を希望



課題解決に向けたアプローチ

- 結婚を希望する方が婚活をはじめめる気運の醸成
- 県内の結婚支援事業者の成婚につながる力（成婚力）の向上
- ▶ **結婚の希望をかなえる実効性のある結婚支援**

関連する主な取組

◎婚活する人を増やす取組

- ・結婚関連事業者（結婚相談所、ブライダル産業等）との意見交換の実施、ノウハウ等を活用した情報発信

◎出会いイベントの量・質的改善

- ・民間企業等による婚活イベント等を充実させるための費用を助成
- ・結婚を希望する若者等が気軽に参加できる交流会や、婚活に必要なノウハウを学び、実践する機会等を提供

◎あきた結婚支援センター入会者の獲得に向けた取組

- ・若い世代のアクセス数の増加と会員登録率の向上を図るため、ホームページを刷新
- ・若い世代が興味を持ちやすいセンター愛称へ変更

○結婚や出産・子育ての希望を実現するためのライフデザイン支援

- ・小中高生のそれぞれの段階に応じた副読本を作成し、大学生・若年社会人に対しては、動画等により将来の選択に関わる知識を学び考える機会を提供

○結婚を後押しする経済的支援

- ・新婚世帯が、新生活をスタートさせるために必要となる経費（住宅賃貸料、引越費用等）に対して助成